

令和元年度 P T A 総会資料

島根県立矢上高等学校

1 日 時 令和元年5月11日(土)

2 場 所 矢上高等学校体育館

3 時 程

11:30~13:00	受 付【体育館入口】(授業参観の間も随時受付をしております)
11:55~12:40	授業参観【各教室】
13:00~14:40	総 会【体育館】
14:50~15:40	学級懇談会【各クラス教室】
	※2年生普通科は進路説明会【体育館】
15:50~16:30	寄宿舎生保護者会【視聴覚教室】

4 総会次第

(1) 校長挨拶

(2) 学校概況説明 各部説明(30分) 教務、生徒指導、進路指導、
高校魅力化について、総務、
質疑応答(10分)

(3) 会長挨拶

(4) 議事(60分)

- ① 議長選出
- ② 平成30年度事業報告
- ③ 平成30年度決算報告、監査報告
- ④ 平成31年度事業計画案
- ⑤ 平成31年度予算案
- ⑥ 役員改選、新役員挨拶
- ⑦ その他

5 諸連絡

2019 矢上高校 学校経営方針

校訓

- 胸に覚えのある人間
- 筋金の通った人間
- 思いやりのある人間

基本理念

「ふるさとを思い 地域の未来をつくる 人づくり」

めざす学校像

- 1 社会に貢献できる心豊かな自立する人材を育成する学校
- 2 夢・進路志望の実現ができる学校
- 3 魅力と活力のある地域と共に発展する学校

教育方針(めざす生徒像)

- 1 教養と人間性豊かな人を育てる
- 2 自他の人権を尊重し、主体的に行動する人を育てる
- 3 勤勉で勤労を尊ぶ人を育てる
- 4 心身ともに健全な人を育てる
- 5 自己実現に向け努力する人を育てる

重点目標

1 豊かな心の育成

- ① 基本的な生活習慣の確立
- ② 元気な挨拶の実践
- ③ 人権・同和教育の推進
- ④ 規範意識の醸成
- ⑤ 校舎内外の環境美化
- ⑥ ボランティア活動の推進
- ⑦ いじめに対する取組の充実
- ⑧ 宿泊研修(1年生)

3 進路志望の実現

- ① 3年間を見通した進路指導プログラムの実践
- ② 個に応じた進路指導
- ③ 進路検討会・模試分析会
- ④ 進路講演会

5 アントレプレナーシップ教育

- ① 起業家精神の育成に係る講演会
- ② 課題研究・発表・論文作成
- ③ スイーツ甲子園への挑戦
- ④ 食の縁結び甲子園への挑戦
- ⑤ 邑南野菜のブランド化事業
- ⑥ 移動矢高ショップ
- ⑦ 東京チャレンジショップ

7 部活動・クラブ活動等の推進

- ① 部活動の活性化
- ② 農業クラブ、家庭クラブの活性化
- ③ 家庭・地域との連携

2 学力の向上

- ① 確かな学力の育成
- ② 少人数指導(英・数・産技)
- ③ 東大生によるオンライン塾
- ④ 個人添削
- ⑤ 大学生との学習交流会
- ⑥ 読書活動の推進
- ⑦ 小論文学習

4 キャリア教育の推進

- ① 大学視察研修・企業視察研修・農林大学校視察研修
- ② インターンシップ・インターンシップフェア
- ③ 「おおなん学」の推進
(未来フォーラム・ふるさと教育)
- ④ 地域連携活動
(地域イベントへの参加、小中高連携事業「おおなんドリーム学びのつどい」、石見養護学校交流学習、障がい者支援施設交流学習、花まるさんそう教室支援活動)
- ⑤ 卒業生による大学生講話・職業人講話
- ⑥ グローバル教育の実施

6 情報発信・生徒募集

- ① 学校案内・矢高ニュースレター
- ② ホームページ・FBの充実
- ③ オープンスクール
- ④ おおなんケーブルTVとの連携
- ⑤ 中学進路説明会・中学訪問
- ⑥ しまね留学合同説明会・Uターンフェア
- ⑦ 矢高魅力化推進センター・魅力化本部会議

8 教員の専門性向上

- ① 互見授業・研究授業・授業力向上セミナー
- ② アクティブラーニングの実施
- ③ ICT教育の実施
- ④ 先進校視察研修
- ⑤ 参加型校内研修の充実
- ⑥ 校外研修会への参加
- ⑦ PDCAサイクルの確立

普通科

☆総合コース

☆探究コース

産業技術科

☆植物コース

☆動物コース

☆工業コース

支援(矢高教育振興会、邑南町、邑南町教育委員会、矢高卒業生会、矢高PTA、矢上高校応援団)

令和元年5月11日

保護者の皆様

島根県立矢上高等学校
校長 志波 英樹

教職員の働き方改革の取組について

新緑の候 保護者の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素から、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、島根県教育委員会では平成31年3月に「教職員の働き方改革プラン」を策定し、教職員の長時間勤務の是正に向けて取り組んでいます。本校においても、教育の質の確保を図りながら、教職員のワークライフバランス実現に向けて、できることから取り組んでいきたいと考えております。

つきましては、下記の取組を実施しますので、何とぞご理解をいただきますようお願いいたします。

記

1 土日・祝日の留守電対応について

6月1日（土）から、勤務日にあたらぬ土日・祝日及び年末年始について、学校代表電話を留守番電話とします。

2 8月お盆時期の学校閉庁について

8月13日（火）～15日（木）の期間、原則として部活動その他の教育活動を実施しない閉庁日とします。

※寄宿舎は8月11日（土）～15日（木）を閉舎日とします。詳細は、第1回保護者情報交換会でお伝えするとともに、文書にて通知いたします。

教 務 部

1 学校生活

(1) 出席・遅刻等の状況

	1 年			2 年			3 年		
	欠席	遅刻	早退	欠席	遅刻	早退	欠席	遅刻	早退
H29 4月(人)	31	3	2	6	4	0	13	6	5
H30 4月(人)	4	0	0	3	0	1	17	2	1
H31 4月(人)	3	1	0	4	1	2	10	0	1

(2) 家庭学習の状況

学習時間調査の実施

第1回	5/7(火)～5/13(月)	第6回	11/21(木)～11/27(水)
第2回	6/10(月)～6/16(日)	第7回	12/9(月)～12/15(日)
第3回	6/20(木)～6/26(水)	第8回	1/20(月)～1/26(日)
第4回	7/15(月)～7/21(日)	第9回	2/14(金)～2/20(木)
第5回	9/26(木)～10/2(水)	第10回	3/9(月)～3/15(日)

2 授業の充実

「腕に覚えのある人間」「筋金の通った人間」「思いやりのある人間」
～校訓を実践することのできる基礎力、実現のための行動力を養うために～

(1) 生徒の実態に即した教科指導の推進

- ・年間指導計画にもとづいた授業
- ・習熟度別・少人数指導
- ・進路に配慮した教科・科目設定(選択制)
- ・毎日課題・毎日家庭学習時間調査
- ・ICT機器を活用した授業
- ・アクティブラーニングの研究

(2) 授業時数の確保

- ・50分授業×7限・6限
- ・長期休業の短縮、補習授業

(3) 資格取得に向けた指導体制

- ・補習授業(平日・長期休業中)
- ・朝の小論文対策(新聞記事の読み取り)
- ・資格試験の対策

授業公開週間

第1回	6/10	～	6/14
第2回	11/11	～	11/17
第3回	1/30	～	2/6

進路指導部主導で全教員が協力)

3 定期考査の予定

学期	定期試験	期 日
1	中間考査	5/14(火)～16(木)
	期末考査	6/27(木)～7/2(火)
2	中間考査	10/3(木)～10/8(火)
	期末考査	11/28(木)～12/3(火)
3	学年末考査(3年)	1/16(木)～20(月)
	学年末考査(1・2年)	2/21(金)～26(水)

4 各学期始業式・終業式の日程等

学期	始業式	終業式
1	4月 9日(月)	7月24日(水)
2	8月21日(水)	12月20日(金)
3	1月 8日(水)	3月24日(火)

※夏期補習 7月25日(木)～31日(水)

冬期補習 12月23日(月)～25日(金)
※3年生のみ26日(土)まで

4 振替休業日

出校日	5/11(土)	8/31(土) 9/1(日)	11/16(土), ※17(日)	2/22(土)	2/28(金)
振替休日	5/17(金)	9/2(月) 3(火)	11/18(月), ※19(火)	2/20(木)	3/1(日)

(PTA総会)

(学園祭)

(未来フォーラム) (産業祭)

(学年末考査)

(卒業式予行)

(※産業祭の関係で産業技術科のみ)

5 特別休業日

3/6(金) 島根県公立高等学校入学者選抜作業のため

生徒指導部

基本方針

1. 一人ひとりの生徒を大切に、明るく元気な学校づくりを行う。
2. 基本的な生活習慣の確立を図り、社会生活に適応できる能力を身につける。

重点目標

1. 安全で安心して学べる環境づくりに努める。
2. 生徒の自主的・積極的な活動を推進する。
3. 人権尊重の基本に立って、生徒同士が互いの人格を尊重しあい、高めあう意識を育てる。

平成30年度の取り組み

(1)PTA生活指導委員会

「地域の祭りの見回り活動」

- ・出羽祭り（瑞穂）…7月21日（土）
- ・やまんば祭り（矢上）…8月14日（火）

「文化祭バザー・体育祭飲み物販売活動」

- ・文化祭バザー…カレーライス
- ・体育祭飲み物販売…体育館ピロティー

(2)学校いじめ防止基本方針

「いじめの認知」

- ・冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- ・暴力行為、SNS等での誹謗・中傷

「アンケートQU 楽しい学校生活を送るためのアンケート」

(3)部活動関係

主な優秀成績（中国大会出場以上、各種大会ベスト8以上、入賞等、特選以上）

○剣道部

- ・中国予選（女子団体ベスト8）
- ・中国大会個人出場（女子2名、男子2名）
- ・県総体（女子団体ベスト8）
- ・選手権大会（女子団体ベスト4、女子個人2名ベスト16）
- ・新人戦（女子個人3位）
- ・中国新人大会（女子個人出場）

○卓球

- ・中国予選（女子団体ベスト8）
- ・中国大会（女子団体出場）
- ・県総体（女子団体ベスト8）

○陸上競技部

- ・全山陰陸上競技大会（男子：三段跳び8位）
- ・陸上競技選手権大会（男子：100m準決勝）
- ・県総体（110mH 5位、三段跳び8位）
- ・中国大会出場（男子1名）
- ・県新人（男子：110mH4位 三段跳び5位、女子：400mH8位）

○写真部

- ・春季コンクール（特選1作品）
- ・秋期コンクール（特選1作品）

○美術部

- ・第27回全国高校漫画選手権大会（まんが甲子園）
国内外の代表校33校の中に選ばれ、本戦では決勝戦に進出（全国ベスト16）
- ・高校美術展（全国高校総合文化祭佐賀大会に1名出展）

(4)生徒会関係

「生徒総会」 「生徒会誌発行」 「部活動紹介」 「壮行式」

(5)人権・同和教育関係

「人権・同和教育HR」 「人権意識調査」 「いじめ意識調査」

部活動・同好会等加入状況

学 年		1年			2年			3年			全 体		
性 別		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
	バレーボール	0	2	0	0	4	2	0	6	6	0	12	12
	男子バスケットボール	6	0	6	4	0	4	11	0	11	11	0	11
	女子バスケットボール	0	1	1	0	6	6	0	0	0	0	7	7
	野 球	19	0	19	14	1	15	16	0	16	49	1	50
	ソフトテニス	2	1	3	0	0	0	0	1	1	2	2	4
	卓 球	1	0	1	1	5	6	2	0	2	4	5	9
	バドミントン	8	3	11	7	4	11	4	4	8	19	11	30
	剣 道	0	1	1	3	2	4	2	2	4	5	5	10
	陸 上 競 技	1	1	2	4	1	5	4	2	6	9	4	13
体 育 系 合 計		37	9	44	33	23	53	39	15	54	109	47	156
文 化 系	美 術	2	1	3	3	5	8	3	3	6	8	9	17
	写 真	1	0	1	0	1	1	1	0	1	2	1	3
	茶 華 道	0	0	0	0	3	3	1	4	5	1	7	8
	吹 奏 楽	0	3	3	1	9	10	5	6	11	6	18	24
	文 芸	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	2	2
文 化 系 合 計		3	1	7	4	19	23	10	14	24	17	37	54
合 計		40	10	51	37	42	76	49	29	78	126	84	210

入部加入率（87.8% 男子86.2% 女子89.3%）

参考（H30 加入率 91.4%、H29 加入率 95.7%）

お願い

1. ご家庭との連絡を密にしたいと考えております。わからないこと、不安なことなどありましたら、担任や部活動顧問などにご連絡ください。学校・家庭・地域が連携をとり、協力しながら多くの関わりの中で生徒の成長を図りたいと考えています。
2. 生徒は思春期の不安定な時期です。さまざまな形でコミュニケーションを図ることが大切であると考えております。ご家庭でも会話の機会を多く持っていただければと考えています。
3. 基本的な生活習慣の確立にはご家庭の協力が必要です。まずは登校時の服装などについてご確認をお願いします。

携帯電話・スマートフォンなどの指導について（抜粋）

<学校でのルール・マナー>

- ① 敷地内では電源を切る。校内では使用しない。
- ② 学校に持ち込んだ携帯電話・スマートフォンなどは貴重品であるため、自分で管理するか貴重品として預ける（ポケットなどからストラップ等を出さない）。
- ③ 放課後、使用する場合は必ず敷地外に出る。
- ④ 緊急的に使用しなければならない場合は、必ず教職員の許可を得て許可した教職員の近くで使用する。
- ⑤ 通学時（バス内・自転車乗車時・徒歩など）の使用についても社会一般のマナーを守る。
- ⑥ 個人情報（電話番号・アドレス・写真など）の管理を徹底する。
- ⑦ 純粋な通信機器として使用する（人権に配慮し情報漏えい・誹謗・中傷等をしない）。

<ルール、マナーが守れなかった場合の指導方法>

- | | | | |
|-------|--|-----------|----|
| 1回目 | 3日間預かり後 | 返却 | |
| 2回目 | 1週間預かり、保護者召喚 | 生徒指導部長注意後 | 返却 |
| 3回目 | 2週間預かり、保護者召喚 | 生徒指導部長注意後 | 返却 |
| 4回目 | 3週間預かり、保護者召喚 | 生徒指導部長注意後 | 返却 |
| 5回目 | 4週間預かり、保護者召喚 | 生徒指導部長注意後 | 返却 |
| 6回目以降 | 生徒指導上の問題行動（学校の秩序を乱す行為）として、懲戒処分の対象とします。 | | |

*一般的な違反

【例】敷地内で着信音（バイブ音も含む）が鳴った。

【例】休憩時間中、始業前、放課後に敷地内で電源を入れ、取り出していた。

*非常識な違反

【例】授業中に無断で携帯電話・スマートフォンなどを使用していた。

●授業中の無断使用など非常識な違反の場合は回数を2回分として考え、指導します。

●ルール・マナー違反の回数は入学から卒業までの累積回数とします。

【参考】 矢高携帯電話使用マナー5ヶ条 矢上高等学校生徒会より

- ・必要な時を除き、携帯電話の使用は午後11時までとする。
- ・勉強時間や食事中に携帯電話を使用しない。
- ・歩きながらや、自転車に乗りながら携帯電話を使用しない。
- ・安全のため、フィルタリングをかける。
- ・自分や自分の大切な人の情報を取り扱っていることを常に心がける。

学校いじめ防止基本方針（抜粋）

1. 学校いじめ防止基本方針の策定

生徒の尊厳を保持する目的のもと、県・学校・家庭・その他の関係機関が連携して、いじめの問題の克服に向けて取り組むため、「いじめ防止対策推進法 第十三条 いじめ防止方針」の規定に基づき、いじめ防止等（いじめの防止、いじめの早期発見およびいじめの対処をいう）のための対策を総合的かつ効果的に推進するために策定する。

2. いじめの定義

本基本方針におけるいじめについて、「いじめ防止対策推進法 第二条 定義」を踏まえ、次のとおりとする。

「いじめ」とは生徒等に対して、当該生徒等と一定の人的関係にある他の生徒等が行う心理的または物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行なわれるものを含む）であって、当該行為の対象となった生徒等が心身の苦痛を感じているものをいう。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。

具体的ないじめの態様には、次のようなものがある。

- *冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる
- *仲間はずれ、集団による無視をされる
- *軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする
- *ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする
- *金品をたかられる
- *金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする
- *嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする
- *パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷や嫌なことをされる など

文部科学省「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」より

これらの「いじめ」の中には、犯罪行為として取り扱われるべきと認められ、早期に警察に相談することが重要なものや生徒の生命、身体または財産に重要な被害が生じるような直ちに警察に通報することが必要なものが含まれる。

3. いじめの理解（いじめの四層構造）

いじめは、どこの子供にも、どこの学校でも起こりうるものである。とりわけ、嫌がらせやいじわる等の「暴力を伴わないいじめ」は、多くの生徒が入れ替わりながら被害も加害も経験する。また、「暴力を伴わないいじめ」であっても、何度も繰り返されたり多くの者から集中的に行なわれたりすることで、「暴力を伴ういじめ」とともに、生命または身体に重大な危険を生じさせる。

いじめの加害・被害という二者関係だけでなく、「観衆」としてはやし立てたり面白がったりする存在や周辺で暗黙の了解を与えている「傍観者」の存在にも注意を払い、集団全体にいじめを許容しない雰囲気的形成されるようにすることが必要である。

4. いじめの防止等に関する基本的な考え方

（1）いじめの防止<いじめ防止のための取り組み>

- ①学業指導の充実
- ②特別活動、道徳教育の充実
- ③教育相談の充実
- ④人権教育の充実
- ⑤情報教育の充実
- ⑥保護者、地域との連携

（2）いじめの早期発見（警察との連携強化）

- （3）実態把握に取り組む体制
- （4）いじめに対する措置と実施体制
- （5）重大事態に対する対応・措置
- （6）いじめられている生徒又は保護者が犯罪行為として取り扱うことを求める時の対応
- （7）いじめを受けた生徒に対する支援

学校概況説明 進路指導部

1 平成30年度進学状況

(1)合格者延べ人数

	国立		公立		私立		計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	計
4年制大学	3	2	2	4	21	26	26	32	58
短期大学			1		1	2	2	2	4
医療系専門学校			1		5	5	6	5	11
各種専門学校	1		3	2	9	9	13	11	24

(2)国公立大学合格者延べ人数

合格先学	学部	学科	男	女	計
島根大学	総合理工	物質化学	1		1
		地球科学	1		1
島根県立大学	総合政策	看護		1	1
		総合政策	1		1
岡山大学	教育	看護栄養		1	1
		健康栄養		1	1
岡山県立大学	保健福祉	コミュニケーション障害		1	1
山口大学	国際総合	国際総合	1		1
山口県立大学	社会福祉	社会福祉		1	1
高知工科大学	システム工学群			1	1
宮崎県立看護大学	看護	看護	1		1
合	計		5	6	11

(3)私立大学合格者延べ人数

合格先学	学部	学科	男	女	計
日本福祉大学	健康科	リハビリテーション(作業療法)	1		1
大阪成蹊大学	芸術	ビジュアルデザイン		1	1
関西大学	経済		1		1
関西外国語大学	外国語	英米語		1	1
近畿大学	工	建築		1	1
神戸国際大学	経済	経済経営	1		1
宝塚大学	看護	看護		1	1
岡山理科大学	総合情報	情報科学	1		1
吉備国際大学	保健医療福祉	作業療法	1		1
		理学療法	1		1
山陽学園大学	看護	看護		1	1
美作大学	生活科学	社会福祉		2	2
日本赤十字社広島看護大学	看護	看護		1	1
比治山大学	健康栄養	健康栄養		1	1
広島経済大学	経済	経済	1		1
		経営	1		1
広島工業大学	工	電子情報工学	1		1
		建築工		1	1
		地球環境	1		1
広島国際大学	保健医療	情報工学	1		1
		医療技術(臨床工学)	1		1
		診療放射線	1		1
広島国際学院大学	総合リハビリテーション	リハビリテーション(作業療法)		3	3
広島国際学院大学	情報文化	情報デザイン	1		1
広島修道大学	法	法律	1		1
		国際コミュニティ	1		1
広島都市学園大学	健康科学	地域行政		1	1
		健康栄養		1	1
広島文教大学	健康科学	リハビリテーション(理学療法)	1		1
		リハビリテーション(作業療法)		1	1
広島文教大学	教育	初等教育		1	1
		人間福祉		2	2
		人間栄養		3	3
福山大学	経済	経済	1		1
		情報工学	1		1
東亜大学	医療	健康栄養		1	1
徳島文理大学	人間生活	食物栄養		1	1
		ナノ物質工学	1		1
九州共立大学	スポーツ	スポーツ		1	1
南九州大学	健康栄養	食品開発	1		1
		環境園芸	1		1
合	計		22	24	46

(4) 公立短期大学合格者延べ人数

合格先	学科	男	女	計
島根県立短期大学部	総合文化	1		1
合	計	1		1

(5) 私立短期大学合格者延べ人数

合格先	学科	男	女	計
美作大学短期大学部	幼児教育		1	1
比治山大学短期大学部	幼児教育		2	2
	美術		1	1
合	計		4	4

(6) 医療系専門学校合格者延べ人数

合格先	学科	男	女	計
東京都立荏原看護専門学校	看護	1		1
島根リハビリテーション学院	理学療法	2		2
	作業療法		1	1
浜田医療センター附属看護学校	看護		2	2
リハビリテーションカレッジ島根	言語聴覚		1	1
MSH医療専門学校	柔道整復・スポーツトレーナー	1		1
岩国医療センター附属看護学校	看護		1	1
山口コ・メディカル学院	作業療法	1		1
北九州リハビリテーション学院	理学療法	1		1
合	計	6	5	11

(7) 専門学校合格者延べ人数

合格先	学科	男	女	計
山野美容専門学校	美容	1		1
中日本航空専門学校	航空整備	1		1
放送芸術学院専門学校	メディアクリエイティブ・総合スタッフコース		1	1
大阪デザイナー専門学校	グラフィックデザイン	1		1
大原スポーツ&メディカルヘルス専門学校	パーソナルトレーナー	1		1
ESPエンターテイメント大阪	音楽芸能スタッフ		1	1
大阪ECO動物海洋専門学校	エココミュニケーション・ドッグ・フィッシャー		1	1
エコール辻	フランス・イタリアマスターカレッジ	1		1
広島リゾート&スポーツ専門学校	スポーツトレーナー		1	1
広島医療秘書こども専門学校	医療秘書		1	1
	保育		1	1
	こども総合		1	1
広島美容専門学校	トータルビューティ・ヘアメイク		1	1
広島県理容美容専門学校	美容		1	1
広島穴吹デザイン専門学校	マンガ・アニメーション学科		1	1
広島酔心製菓専門学校	製菓衛生士		1	1
合	計	5	11	16

(8) 文部科学省外

合格先	学科	男	女	計
島根県立農林大学校	肉用牛		1	1
	野菜	1		1
島根職業能力開発短期大学校	電子情報	1		1
広島県立農業技術大学校	野菜	1		1
合	計	3	1	4

(9) 進学先実人数

	国立		公立		私立		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女
4年制大学	3	2	2	4	15	11	20	17
短期大学			1			4	1	4
医療系専門学校					5	3	5	3
各種専門学校					5	11	5	11
文部科学省外	1		2	1			3	1

2 平成30年度就職状況

(1) 県内一般就職

合格先	地域	職種	男	女	計
日本郵便株式会社中国支店	邑南町	販売・サービス	1	1	2
瑞穂工業(株)	邑南町	製造・現業・その他	1		1
緑風園	邑南町	販売・サービス	1		1
今井産業株式会社	江津市	製造・現業・その他	1		1
ALSOKあさひ播磨株式会社	浜田市	製造・現業・その他	2		2
株式会社ハイレックス島根	浜田市	製造・現業・その他		1	1
株式会社イズコン	出雲市	販売・サービス	1		1
合		計	7	2	9

(2) 県外一般就職

合格先	地域	職種	男	女	計
日本ハウズイング株式会社	東京都	販売・サービス	1		1
追鳥組	大阪府	製造・現業・その他	1		1
広島アルミニウム工業株式会社	広島県	製造・現業・その他	1		1
山崎製パン株式会社	広島県	製造・現業・その他	1		1
日東製網株式会社福山工場	広島県	製造・現業・その他	1		1
株式会社 なかやま牧場	広島県	製造・現業・その他	1		1
株式会社オール・ケッチャーノ	広島県	販売・サービス	1		1
合		計	7		7

(3) 公務員

合格先	男	女	計
江津邑智消防組合	1		1
陸上自衛隊一般曹候補生	1		1
合	2		2

3 平成30年度進路状況

(1)本校の進路決定状況 実人数 (複数合格、卒業生の合格は除く)

年 度	H26	H27	H28	H29	H30
国 公 立 大 学	12	13	11	12	11
私 立 大 学	19	21	15	18	26
短 期 大 学	7	5	3	4	5
医 療 系 専 門 学 校	7	8	6	5	8
各 種 専 門 学 校	29	19	18	23	20
合 計	74	66	53	62	70
県 外 一 般 就 職	7	7	4	8	7
県 内 一 般 就 職	15	12	7	7	9
(町 内 内 数)	(6)	(6)	(3)	(3)	(3)
就 職 進 学	0	0	0	0	0
公 務 員	0	0	2	1	1
自 衛 隊	0	2	0	0	1
合 計	22	21	13	16	18
予 備 校	0	0	0	0	0
そ の 他	3	0	1	1	0
合 計	3	0	1	1	0
総 計	99	87	67	79	88

(2) 平成30年度の進路状況【卒業生88名】

<進学>

国公立大学は、島根大学・岡山大学・山口大学など中国地方の大学に進学したものが多かった。

私立大学は、広島を中心として中国地方が多かった。

<就職>

昨年、一昨年に続き、消防の合格者が出た。

町内企業、行政の絶大な支援をいただき、就職希望者の支援に努めたい。

4 過去10年間の進路状況

進学状況(過年度卒業生も含む合格延べ人数)

年 度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
国 公 立 大 学	23	12	25	13	12	14	14	12	12	11
私 立 大 学	45	21	42	24	40	28	27	22	32	46
短 期 大 学	12	11	6	10	4	7	6	3	4	5
医 療 系 専 門 学 校	8	7	14	15	12	10	5	7	10	10
各 種 専 門 学 校	29	25	20	22	27	29	15	19	24	16
合 計	117	76	107	84	95	88	67	63	82	88
国公立大学現役合格実数	21	12	25	12	12	13	14	12	12	11

就職状況(実人数)

年 度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
事 務	1			1	1	1	1			
販 売 ・ サ ー ビ ス	2	8	9	5	6	7	9	3	8	4
病 院			1							
公 務 員	1	1	1	1	4		2	2	1	2
紡 績 ・ 縫 製	1									
製 造 ・ 現 業 ・ そ の 他	10	7	7	6	5	14	9	8	7	12
合 計	15	16	18	13	16	22	21	13	16	18

5 令和元年度 進路指導部行事計画

(1) 模試日程

3年生			2年生			1年生			
月	日	曜	模試	日	曜	模試	日	曜	模試
4	24	水	3年就職公務員模試				24	水	1年スタディサポート(普)①
	26-27	金・土	3年4月進研記述模試				24	水	1年進路マップ(産)①
5	16	木	3年就職公務員模試						
6	7	金	3年就職公務員模試	6	木	2年6月全統模試			
	7-8	金・土	3年6月進研マーク模試						
7	5	金	3年就職公務員模試	4	木	2年7月進研模試	4	木	1年7月進研模試
	5-6	金・土	3年7月進研記述模試						
	8	月	小論文ガイダンス①						
	8	月	作文トレーニング①						
8	10	土	3年オープン模試						
	19-20	月・火	3年8月全統マーク模試①						
	21	水	3年就職公務員模試				24	土	1年全統模試
9	6	金	3年小論文模試	5	木	2年9月全統模試			
	6-7	金・土	3年9月全統記述模試	10	火	2年スタディサポート(普)②	10	火	1年スタディサポート(普)②
				11	水	2年就職公務員模試①			
	13-14	金・土	3年9月ベネッセマーク模試	13	金	小論文ガイダンス①			
10	11-12	金・土	3年10月進研記述模試						
	16-19	金・土	3年10月全統記述模試						
	25-26	金・土	3年10月全統マーク模試						
				30	水	2年就職公務員模試②			
11	1-2	金・土	3年11月ベネッセマーク模試	5-6	火・水	2年10月進研模試(普)	7	水	1年10月進研模試(普)
	3	日	3年オープン模試	6	水	2年進路マップ(産)	7	水	1年進路マップ(産)②
12	6-7	金・土	3年全統センタープレテスト						
							11	水	小論文ガイダンス(普)
							11	水	作文トレーニング(産)
	13-14	金・土	北予備ファイナル						
1	20-21	金・土	マーク演習						
	26-27	木・金	マーク演習						
2	6-7	月・火	3年センターリハーサル	16-17	木・金	2年1月進研模試	17	金	1年1月進研模試
				29	水	2年就職公務員模試③			
3				3	月	小論文ガイダンス②(普)	3	月	小論文ガイダンス②(普)
				3	月	作文トレーニング②(産)	3	月	作文トレーニング②(産)
3				7-8	金・土	2年2月進研共通テスト対策模試	6	土	1年全統記述模試
				3-4	火・水	2年全統共通テスト対策模試			
				9	月	2年スタディサポート(普)	9	月	1年スタディサポート(普)②
				9	月	2年進路マップ(産)	9	月	1年進路マップ(産)③

(2) 補習計画

- ①平日補習【3年生対象】
 (1学期) 6月3日(月)～7月23日(火)
 (2学期) 9月4日(水)～12月19日(木)

- ②夏期補習【全学年対象】
 7月25日(木)～7月31日(水)

- ③冬期補習【全学年対象】
 12月23日(月)～12月26日(木)

- ④直前補習【3年生対象】
 1月21日(火)～2月22日(土)

(3) その他

- 6月 3日(月) 2・3年対象 進路ガイダンス
 9月 18日(水) 1年対象 進路ガイダンス
 10月 1年普通科 大学訪問(島根大学)
 10月 1年普通科 地域職業人による生き方講座・インターンシップフェア
 12月 9日(月) 2年対象 進路講演会
 2月 10日(月) 2年対象 志望理由書ガイダンス
 東大ネットアカデミー 実施
 朝の小論文対策 継続指導

保護者の皆さんへ 重要な連絡です

島根県高P連賠償責任保障制度について

(生徒が加害者になった場合に被害者への賠償を負担する保険)

総務部

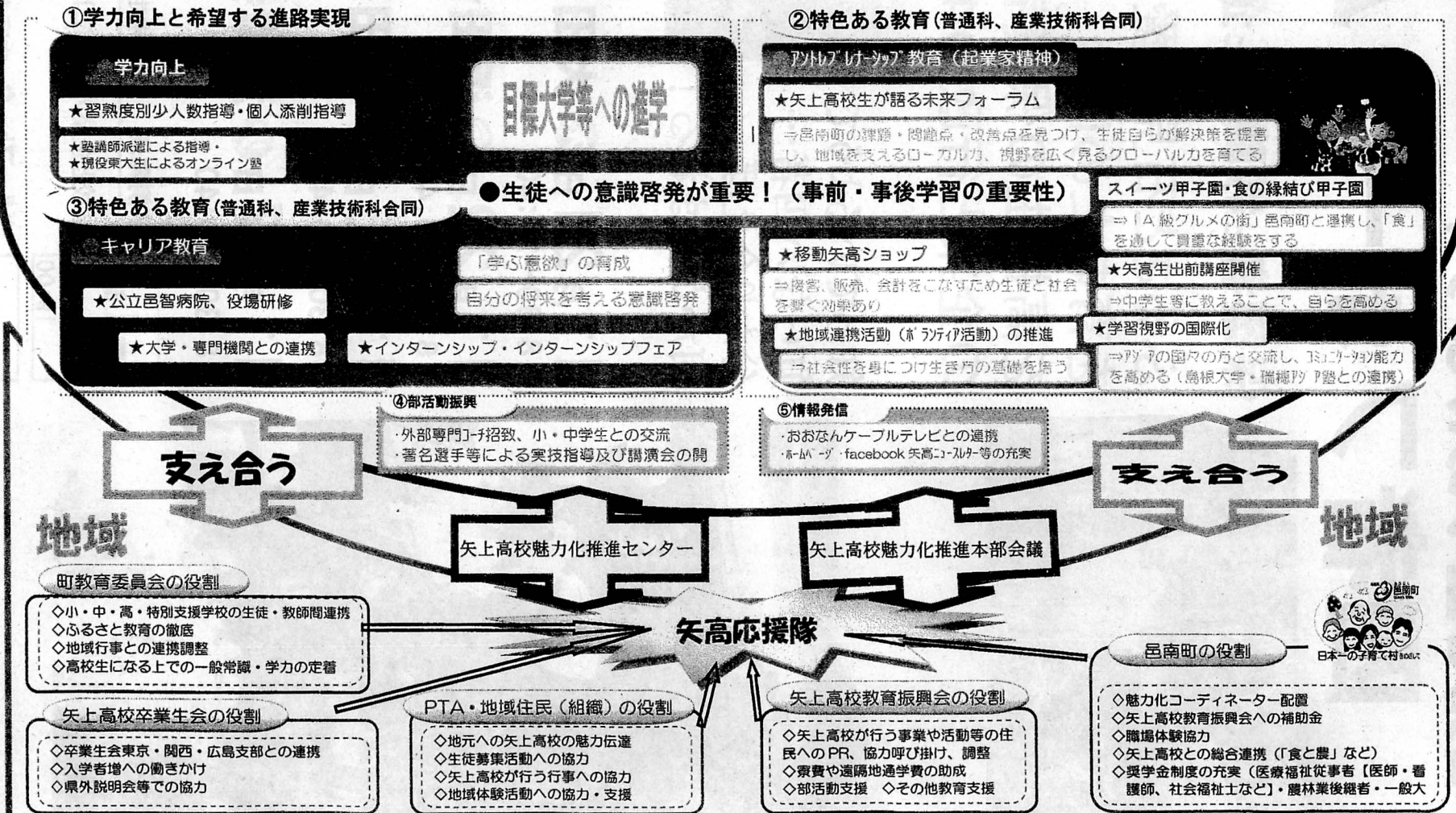
- ①この保険は学校単位のP T Aで一括加入していますので、すべての生徒が加入しています。(保険料は、生徒一人あたり1年間で300円)
- ②**生徒が加害者になった事故の場合に、被害者への賠償を負担します。**
(自分のケガやケンカで故意に相手をケガさせたり、故意に物を壊した場合は、補償はされません。)
- ③**24時間、日本国内**について補償されます。
(つまり、部活動・ボランティア活動中・登下校中・私生活も対象となります。)

矢上高校魅力化について

矢高笑顔！元気！プロジェクト イメージ図 ～ 笑顔！ 元気！ 矢上高校。～

校訓	<ul style="list-style-type: none"> ● 胸に覚えのある人間 ● 助金の通った人間 ● 思いやりのある人間 	方針	ふるさとを思い、地域社会・国際社会に貢献できる有為な人材を育成する。	目標	<ul style="list-style-type: none"> ★ 町内中学生の入学者数増をめざす (80%以上) ★ 近隣市町中学校からの入学者数増をめざす ★ 県外中学校からの入学者数増をめざす
-----------	--	-----------	------------------------------------	-----------	---

● 矢上高校は島根県の「離島・中山間地域の高校魅力化・活性化事業」を活用し、矢高応援隊とともに次の事業に取り組みます。



石見を盛りあげよう！

四者フォーラム2019



保護者と教職員と企業と行政と…

ふるさと石見を愛し、活躍する若者を育むために今、やるべきこと！
を高校生の保護者と教職員、地域の企業と行政の4者で語り合おう！

知っているようで
知らない四者…
分かり合えば
何か生まれる！



11月21日 木 **大田会場** あすてらす
研修室(予定)
18:30~20:40

11月22日 金 **浜田会場** 浜田合同庁舎
大会議室
18:30~20:40

11月25日 月 **益田会場** 益田合同庁舎
大会議室
18:30~20:40

11月27日 火 **江津会場** パレットごうつ
ホール(予定)
18:30~20:40

第1部

18:30~
19:00

事例発表 内容未定 (9月下旬頃決定)

学校と企業の代表による、取り組み実例報告会

第2部

19:10~
20:40

グループトーク 内容未定 (9月下旬頃決定)

保護者・教職員・企業・行政の4者による語り合い

お申込みお問い合わせ

島根県西部県民センター

商工観光部商工振興課 人材確保育成コーディネーター 山藤・西藤・内藤

TEL 0855-29-5727 Mail saito-masahiro@pref.shimane.lg.jp

進学を希望する高校生のための

いわみ★魅力と未来発見セミナー

令和元年

6月15日(土)

13:00~15:00 受付12:30~

島根県立石見武道館

島根県浜田市黒川町

いわみ企業魅力フォーラム 13:00~13:50

えっ！こんないい会社があったの?! 石見の企業の魅力を紹介する公開ワークショップ。

未来発見ラリー 13:50~14:50

あなたの明日を見つけよう!
石見の企業や NPO 等で働く人々と語り合おう!

ふりかえり 14:50~15:00

参加者全員でセミナーのシェアリング!

- 参加(学校) 進学を希望する高校生(おもに2・3年生)、保護者、教職員
- 参加(企業) 石見地域を支え、若手人材を育成する企業等約36社
- 主 催 島根県教育委員会
島根県(雇用政策課・西部県民センター)
- 協 力 島根県高等学校 PTA 連合会

申込み・お問合せ 島根県西部県民センター商工観光部商工振興課

人材確保育成コーディネーター(山藤・西藤・内藤)

☎0855-29-5727 Fax0855-22-5306 Mail(代表) santo-yoshiyuki@pref.shimane.lg.jp

令和元年記念
矢上高校吹奏楽部第21回定期演奏会について

- 1 日 時 令和元年 6月 9日 (日) 14:00~16:30
- 2 会 場 矢上高校 体育館
- 3 主 催 矢上高等学校
- 4 後 援 邑南町教育委員会 (予定)
矢上高等学校教育振興会 (予定)
矢上高等学校PTA (予定)
矢上高等学校卒業生会 (予定)
島根県吹奏楽連盟邑智支部
- 5 賛助出演 石見中学校吹奏楽部、瑞穂中学校吹奏楽部
- 6 展 示 美術部、写真部による展示
- 7 入 場 料 無料



議事資料 平成30年度PTA事業報告

- 図書の整備、調理実習室のエアコンの整備**
- 4月 9日 (月) 入学式 (矢上高校体育館)
- 4月上旬 高校生総合保障制度 (継続・新規) の募集
島根県高P連賠償責任補償制度 (新規)
- 4月26日 (木) 旧PTA役員会 (矢上高校応接室 17:45~)
旧代議員会 (矢上高校卒業生会館 19:00~)
- 5月12日 (土) PTA総会 (矢上高校体育館)
PTA講演会 瑞穂ハンザケ自然館 学芸員 伊東明洋氏 約30名参加
平成29年度事業報告・決算報告
平成30年度事業計画・予算案審議 役員改選等
- 19日 (土) 島根県高P連第1回評議員会 (江津市総合市民センター)
【大屋会長・古居校長の2名が出席】
- 29日 (火) 第1回役員会 (新役員) (矢上高校応接室 17:45~)
新役員・代議員会 (卒業生会館 19:00~)
- 6月 9日 (土) 島根県高P連総会 (松江労働会館) 【大屋会長・古居校長の2名が出席】
- 17日 (日) 第20回記念吹奏楽部定期演奏会 (矢上高校体育館)
- 21日 (木) PTA懇親会 【教員6名・保護者8名参加】
- 7月20日 (金) 『PTAだより第72号』発行 (広報委員会)
- 21日 (土) 出羽まつりパトロール (生徒指導委員会)
- 下旬 3年生三者面談、1・2年生個人面談開始
- 8月 5日 (日) 全国高P連大会島根大会第1回準備委員会 (サンラポーむらくも)
【大屋会長・古居校長の2名が出席】
- 14日 (火) 山姥祭りパトロール (生徒指導委員会)
- 20日 (月) 全国高P連大会佐賀大会 (佐賀市他)
~21日 (火) 【大屋会長・古居校長他計6名が出席】
- 25日 (土) PTA奉仕活動 【保護者・生徒・教員の約110名参加】
- 30日 (木) 文化祭 バザーの手伝い (役員・代議員)
ワークショップ「矢高を語ろう」開催 (研修委員会)
- 9月 1日 (土) 体育祭 お茶・ジュース販売 (生活委員会)
- 9月 7日 (金) 3年生保護者対象進路研修会 (進路委員会)
- ~~10月 6日 (土) 島根県高P連第2回評議員会 (県民会館)~~
- 12日 (金) 1年生保護者対象コース選択説明会 (進路委員会)
- 23日 (火) 県高P連研修会 (津和野町、津和野高校) 【後藤幹事が出席】
- 11月 8日 (木) 正・副会長並びに県教委との意見交換会 【大屋会長・古居校長の2名が出席】
- 10日 (土) 第6回未来フォーラム
- 11日 (日) 産業祭
- 17日 (土) 創立70周年記念式典 【準備作業・受付などの協力】
- 19日 (月) PTA主催中学生保護者対象進路相談会 (瑞穂地域、元気館)
- 21日 (水) PTA主催中学生保護者対象進路相談会 (羽須美地域、阿須那公民館)
- 22日 (木) 第2回PTA役員会
- 11月26日 (月) PTA主催中学生保護者対象進路相談会 (石見地域、矢上交流センター)
- 11月28日 (水) 石見を盛り上げよう！3者フォーラム (パレット江津)
【室北他4名が出席】

- 12月 8日(土) 島根県幼・小中・高・特別支援PTA合同研修会(浜田市、島根県立大学)
【大屋会長・後藤幹事・室北の3名が出席】
- 12月中旬 **保護者面談開始**
- 22日(土) 全国高P連大会島根大会第2回準備委員会運営委員会(県民会館)
【大屋会長・古居校長他4名が出席】
- 平成31年
- 2月16日(土) 島根県高P連第3回評議員会(県民会館)
【大屋会長・古居校長他3名が出席】
- ~~20日(水) 第3回PTA役員会(矢上高校応接室)~~
- 3月 1日(金) 第70回卒業式 広報委員会『PTAだより第73号』発行
卒業生への記念品贈呈
- 4月 9日(火) 入学式(矢上高校体育館)

平成30年度PTA小委員会活動

- 【生活指導委員会】 ・各地区の夏祭りで見まわり実施
出羽祭り 7月21日(土)
【生活指導委員と生徒指導部教員が参加】
山姥祭り 8月14日(火)
【生活指導委員と生徒指導部教員が参加】
体育祭 お茶・ジュース販売 9月1日(土)
- 【研修委員会】 ・8月30日(木)文化祭1日目
ワークショップ『矢高を語ろう』
【研修委員会と生徒・教員が参加】
- 【広報委員会】 ・『PTAだより』No.72 発行 7月20日(金)
No.73 発行 3月 1日(金)
- 【進路指導委員会】 ・保護者対象進路研修会実施
3年生 9月 7日(金)
1年生コース選択説明会 9月12日(金)

平成30年度PTA一般会計 決算書(案)

(単位:円)

科 目	予算額 ①	決算額 ②	比較増減 ②-①	摘 要
収入	2,532,000	2,510,024	△ 21,976	
1 繰越金	958,595	958,595	0	H29年度からの繰越金
2 会費	1,553,000	1,551,420	△ 1,580	
①会費	1,423,000	1,421,420	△ 1,580	月額480円(保護者)、月額600円(教職員)
②入会金	130,000	130,000	0	2,000円×65名(在学生に兄弟のいない新入生)
3 雑収入	20,405	9	△ 20,396	預金利息
支出	2,532,000	1,297,203	△ 1,234,797	
1 運営費	1,620,000	931,658	△ 688,342	
①事務費	41,000	17,496	△ 23,504	インターネットバンキング手数料等
②会議費	20,000	0	△ 20,000	
③会員研修費	631,000	265,398	△ 365,602	全高P連大会(佐賀)、県高P連研修会参加費
④行事費	350,000	294,612	△ 55,388	校舎清掃業務、学校美化活動、卒業記念品等
⑤負担金	178,000	176,432	△ 1,568	県高P連負担金
⑥広報費	300,000	175,128	△ 124,872	全国大会等出場応援横断幕(5)、PTAだより(2)等
⑦渉外費	100,000	2,592	△ 97,408	中高連絡会(5月)
2 卒業生会館管理費	340,000	355,545	15,545	
①光熱水費	215,000	239,885	24,885	
②修繕費	30,000	6,048	△ 23,952	自動火災報知機
③消耗品購入費	10,000	0	△ 10,000	
④委託料	85,000	109,612	24,612	浄化槽点検委託等
3 予備費	572,000	10,000	△ 562,000	見舞金(H30.7月豪雨災害で被災した会員)
次年度繰越金		1,212,821		

平成30年度PTA特別会計 決算書(案)

学校活動支援会計		(単位:円)		
科 目	予算額 ①	決算額 ②	残額 ②-①	摘 要
収入	4,542,000	4,746,386	204,386	
1 繰越金	1,495,399	1,495,399	0	H29年度からの繰越金
2 会費	3,046,300	3,044,470	△ 1,830	月額1,160円(普通科) 月額1,010円(産業技術科) 月額460円(教職員)
3 雑収入	301	206,517	206,216	激励金、教育振興会返還金等
支出	4,542,000	2,133,057	△ 2,408,943	
1 支出	4,042,000	2,133,057	△ 1,908,943	
①進路指導支援費	800,000	544,110	△ 255,890	進路指導図書、模試分析システム、インターネット利用料等
②生徒指導支援費	150,000	102,648	△ 47,352	県高P連賠償責任補償掛金、卒業記念品等
③教育研究活動支援費	210,000	0	△ 210,000	
④生徒活動支援費	1,000,000	282,315	△ 717,685	図書整備(108冊)、県総体応援バス
⑤部活動支援費	1,100,000	941,484	△ 158,516	県外遠征費支援、備品購入(卓球台、陸上競技)
⑥普通科学習支援活動費	262,500	262,500	0	教育振興会へ(模試監督手当)
⑦予備費	519,500	0	△ 519,500	
2 繰出金	500,000	0	△ 500,000	教育環境整備積立会計へ
次年度繰越金		2,613,329		

教育環境整備積立会計		(単位:円)		
科 目	予算額 ①	決算額 ②	残額 ②-①	摘 要
収入	8,969,000	7,969,331	△ 999,669	
1 繰越金	364,089	364,089	0	H29年度からの繰越金
2 会費	2,704,000	2,705,200	1,200	月額1,040円
3 積立繰入金	4,900,000	4,900,000	0	積立金(エアコン、学校管理自動車)からの繰入
4 繰入金	500,000	0	△ 500,000	学校活動支援会計から
5 貸付返済金	500,000	0	△ 500,000	生徒会から
6 雑収入	911	42	△ 869	預金利息
支出+積立金+貸付金	8,969,000	7,660,247	△ 1,308,753	
1 支出	4,569,000	3,160,247	△ 1,408,753	
①施設設備整備費	3,000,000	1,965,432	△ 1,034,568	エアコン整備(食物実習室)、楽器(ハーブ)購入等
②施設設備管理費	1,500,000	1,194,815	△ 305,185	PTA所有マイクロバス車検、AEDリース料等
③予備費	69,000	0	△ 69,000	
2 積立金	3,900,000	4,500,000	600,000	
①エアコン	3,000,000	3,500,000	500,000	PTA設置エアコン
②学校管理自動車	900,000	1,000,000	100,000	PTA所有マイクロバス
3 貸付金	500,000	0	△ 500,000	生徒会へ
次年度繰越金		309,084		

購買会計		(公衆電話)			(単位:円)
科 目	予算額 ①	決算額 ②	残額 ②-①	摘 要	
収入	76,000	78,920	2,920		
1 繰越金	75,376	75,376	0	H29年度からの繰越金	
2 売上金	624	504	△ 120	委託手数料	
3 負担金	0	0	0		
4 雑収入	0	3,040	3,040	電話機内の現金	
支出	76,000	1,026	△ 74,974		
1 光熱水費	0	0	0		
2 電話料	1,000	1,026	26	使用料	
3 予備費	75,000	0	△ 75,000		
次年度繰越金		77,894			

販売会計		(単位:円)			
科 目	予算額 ①	決算額 ②	残額 ②-①	摘 要	
収入	3,000	0	△ 3,000		
1 繰越金	0	0	0		
2 売上金	2,900	0	△ 2,900		
3 雑収入	100	0	△ 100		
支出	3,000	0	△ 3,000		
1 原材料購入費	1,000	0	△ 1,000		
2 販売管理費	1,000	0	△ 1,000		
3 雑支出	1,000	0	△ 1,000		

監査報告書

平成30年度の下記会計を監査し、会計諸帳簿及び証拠書類並びに口座残額等を確認した結果、各会計は適正に処理されていることを認めます。

記

P T A 一般会計

学校活動支援会計

教育環境整備積立会計

購買会計

販売会計

平成31年 4月22日

島根県立矢上高等学校 P T A

監事 原 拓 夫



監事 加山 竜二



議事資料 平成31年度PTA事業計画（案）

図書を整備・『矢高だより』の発行協力

- 4月 9日（火） 入学式（矢上高校体育館）
- 4月上旬 高校生総合保障制度（継続・新規）の募集
- 4月24日（水） 旧PTA役員会（矢上高校応接室 18:00～）
旧代議員会（矢上高校卒業生会館 19:00～）
- 5月11日（土） PTA総会（矢上高校体育館）
平成30年度事業報告・決算報告
平成31年度事業計画・平成31年度予算案審議 役員改選等
- 25日（土） 島根県高P連第1回評議員会（江津市総合市民センター）
- 28日（火） 第1回役員会（新役員）（矢上高校応接室 18:00～）
第1回代議員会（新代議員）（卒業生会館 19:00～）
- 6月 8日（土） 島根県高P連総会
全国高P連大会島根大会第1回実行委員会（サンラポーむらくも）
- 9日（日） 第21回吹奏楽部定期演奏会（矢上高校体育館）
- 7月12日（金） 中・四国地区高P連大会鳥取大会（鳥取市）
- 24日（水） 広報委員会『PTAだより第74号』発行
- 27日（土） 第1回全国大会運営委員会・各会場部会・部会（サンラポーむらくも）
- 下旬 出羽まつりパトロール（P生活指導委員会）
- 下旬 3年生三者面談、1・2年生個人面談開始
- 8月14日（水） 山姥祭りパトロール（P生活指導委員会）
- 22日（木） 全国高P連大会京都大会（京都市）
- ～23日（金）
- 25日（日） PTA奉仕活動
- 30日（金） 文化祭 バザーの手伝い（P役員・代議員）・研修会開催（P研修委員会）
- 9月 1日（日） 体育祭 お茶・ジュース販売（P生活指導委員会）
- 14日（土） 全国大会各会場部会・部会長会（サンラポーむらくも）
- 中旬 1年生保護者コース選択説明会
- 10月 5日（土） 島根県高P連第2回評議員会（大田市）
- 下旬 高P連研修会（松江市）
- 11月初旬 正・副会長会並びに県教委との意見交換会
- 16日（土） 第7回未来フォーラム
- 17日（日） 産業祭
- 22日（金） 第2回PTA役員会
- 下旬 島根県幼こども園・小中・高・特別支援PTA合同研修会（浜田市）
- 12月中旬 保護者面談開始
- 21日（土） 第2回全国大会運営委員会・各会場部会・部会（サンラポーむらくも）
- 令和2年
- 2月15日（土） 島根県高P連第3回評議員会（サンラポーむらくも）
全国高P連大会島根大会第2回実行委員会（サンラポーむらくも）
- 3月 2日（月） 第71回卒業式 広報委員会『PTAだより第75号』発行
卒業生への記念品贈呈

平成31年度PTA一般会計予算書(案)

(単位:円)

科 目	本年度予算額 ①	前年度予算額 ②	比較増減 ①-②	摘 要
収入	2,640,000	2,532,000	108,000	
1 繰越金	1,212,821	958,595	254,226	H30年度からの繰越金
2 会費	1,426,520	1,553,000	△ 126,480	
①会費	1,304,520	1,423,000	△ 118,480	月額480円(保護者)、月額600円(教職員)
②入会金	122,000	130,000	△ 8,000	2,000円×61名(在学生に兄弟のいない新入生)
3 雑収入	659	20,405	△ 19,746	預金利息等
支出	2,640,000	2,532,000	108,000	
1 運営費	1,689,000	1,620,000	69,000	
①事務費	41,000	41,000	0	インターネットバンキング手数料、消耗品等
②会議費	20,000	20,000	0	役員会等
③会員研修費	700,000	631,000	69,000	全高P連大会(京都)、中四国高P連大会(鳥取)
④行事費	350,000	350,000	0	校舎清掃業務、学校美化活動、卒業記念品等
⑤負担金	178,000	178,000	0	県高P連負担金等
⑥広報費	300,000	300,000	0	横断幕、PTAだより、一斉メール配信費等
⑦渉外費	100,000	100,000	0	中高連絡会等
2 卒業生会館管理費	360,000	340,000	20,000	
①光熱水費	235,000	215,000	20,000	
②修繕費	30,000	30,000	0	
③消耗品購入費	10,000	10,000	0	
④委託料	85,000	85,000	0	浄化槽点検委託等
3 島根大会積立金	500,000	0	500,000	全高P連大会(R2.8.19~21開催予定)
4 予備費	91,000	572,000	△ 481,000	

平成31年度PTA特別会計 予算書(案)

学校活動支援会計		(単位:円)		
科 目	本年度予算額 ①	前年度予算額 ②	比較増減 ①-②	摘 要
収入	5,403,000	4,542,000	861,000	
1 繰越金	2,613,329	1,495,399	1,117,930	H30年度からの繰越金
2 会費	2,788,900	3,046,300	△ 257,400	月額1,160円(普通科) 月額1,010円(産業技術科) 月額460円(教職員)
3 雑収入	771	301	470	預金利息等
支比	5,403,000	4,542,000	861,000	
1 支出	3,603,000	4,042,000	△ 439,000	
①進路指導支援費	800,000	800,000	0	進路指導用図書等
②生徒指導支援費	150,000	150,000	0	県高P連賠償責任補償掛金、卒業記念品等
③教育研究活動支援費	210,000	210,000	0	教職員調査・研究活動等
④生徒活動支援費	1,000,000	1,000,000	0	県総体応援バス等
図書整備費	230,000	200,000	30,000	図書購入、蔵書点検経費
⑤部活動支援費	1,100,000	1,100,000	0	県外遠征費支援、備品購入等
⑥普通科学習支援活動費	262,500	262,500	0	教育振興会へ(試験監督手当)
⑦予備費	80,500	519,500	△ 439,000	
2 積立金	1,800,000	0	1,800,000	
3 繰出金	0	500,000	△ 500,000	

教育環境整備積立会計		(単位:円)		
科 目	本年度予算額 ①	前年度予算額 ②	比較増減 ①-②	摘 要
収入	9,295,000	8,969,000	326,000	
1 繰越金	309,084	364,089	△ 55,005	H30年度からの繰越金
2 会費	2,485,600	2,704,000	△ 218,400	月額1,040円
3 積立繰入金	4,500,000	4,900,000	△ 400,000	積立金(エアコン、学校管理自動車)
4 繰入金	0	500,000	△ 500,000	
5 貸付返済金	2,000,000	500,000	1,500,000	生徒会から
6 雑収入	316	911	△ 595	預金利息等
支出	9,295,000	8,969,000	326,000	
1 支出	2,245,000	4,569,000	△ 2,324,000	
①施設設備整備費	700,000	3,000,000	△ 2,300,000	備品購入等
楽器整備費	500,000	0	500,000	楽器購入等
②施設設備管理費	1,500,000	1,500,000	0	PTA所有マイクロバス車検、AEDリース料等
③予備費	45,000	69,000	△ 24,000	
2 積立金	5,050,000	3,900,000	1,150,000	
①エアコン	3,500,000	3,000,000	500,000	PTA設置エアコン
②学校管理自動車	1,550,000	900,000	650,000	PTA所有マイクロバス
3 貸付金	2,000,000	500,000	1,500,000	生徒会へ

購買会計		(公衆電話)			(単位:円)
科 目	本年度予算額 ①	前年度予算額 ②	比較増減 ①-②	摘 要	
収入	78,000	76,000	2,000		
1 繰越金	77,894	75,376	2,518		
2 売上金	106	624	△ 518	委託手数料	
3 負担金	0	0	0		
4 雑収入	0	0	0		
支出	78,000	76,000	2,000		
1 光熱水費	0	0	0		
2 電話料	1,000	1,000	0	使用料	
3 予備費	77,000	75,000	2,000		

販売会計		(単位:円)		
科 目	本年度予算額 ①	前年度予算額 ②	比較増減 ①-②	摘 要
収入	0	3,000	△ 3,000	
1 繰越金	0	0	0	
2 売上金	0	2,900	△ 2,900	
3 雑収入	0	100	△ 100	
支出	0	3,000	△ 3,000	
1 原材料購入費	0	1,000	△ 1,000	
2 販売管理費	0	1,000	△ 1,000	
3 雑支出	0	1,000	△ 1,000	

議事資料 役員改選について

令和元年度新役員（案）

役 名	平成30年度	令和元年度	備 考
会 長	大屋 光宏	大屋 光宏	留任
副会長	安田 和史	栗原 光輝	交代
”	坂根貴己子	坂根貴己子	留任
”	古居 晃	志波 英樹	校長
監事	加山 竜二	石橋 慶吾	交代
”	原 拓矢	原 拓矢	留任
幹事	河野 寛	河野 寛	留任
”	徳田 秀嗣	徳田 秀嗣	留任
”	三上 圭司	三上 圭司	留任
”	三上 和夫	片山 寿志	交代
”	石田 和恵	村上 正一	交代
”	後藤 敏雄	伊藤 五月	交代
”	木村 文明	木村 文明	教頭
”	大矢根久和	大矢根久和	事務長
”	室北 俊之	室北 俊之	総務部
”	柳楽 弘道	柳楽 弘道	総務部

島根県立矢上高等学校PTA会則

第1条 本会は、島根県立矢上高等学校（以下「本校」と称する。）PTAと称し、事務局を本校内に置く。

第2条 本会は、会員相互の研修と、親睦を図ると共に、本校教育に対する理解を深め、教育の成果をあげ、生徒の福祉とその健全な発達と育成を図ることを目的とする。

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 学校と家庭との連絡と協力を深めるための事項
- (2) 本校の教育環境向上のための事項
- (3) 会員ならびに生徒の福利厚生に関する事項
- (4) 会員相互の研修に関する事項
- (5) その他、本校教育遂行上必要と認められる事項

第4条 本会は、本校在籍生徒の保護者と本校教職員をもって構成する。

第5条 本会の経費は、会費および寄付金その他収益金をもって、これに充てる。
ただし、会費の金額は、総会の決議によりこれを定める。

第6条 本会には、次の役員をおくものとする。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 3名（内1名は校長とする）
- (3) 代議員 25名以上
- (4) 監事 2名
- (5) 幹事 若干名

第7条 会長、副会長、監事、幹事は、総会において選出する。

2 代議員、事務局員は会長が委嘱する。

第8条 役員の仕事分掌を次のように定める。

- (1) 会長は、会務を総理し、必要に応じて役員会・代議員会を召集し、その決議により事業を遂行する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。
- (3) 代議員は、会長の召集を受けて本会事業に関する諮問に応ずる。
- (4) 監事は、本会の会計ならびに会務を監査し、総会において報告する。
- (5) 幹事は、本会の会務を処理する。

第9条 役員の仕事期間は1年とする。ただし、再任を妨げない。

第10条 本会は、毎年1回総会を開き、次の諸事を決議する。また、必要に応じ臨時総会を開くことができる。

- (1) 前年度事業および会計決算の承認
 - (2) 本年度事業計画および予算の決定
 - (3) 役員の仕事承認
 - (4) その他必要な事項の審議報告等
- 2 総会における決議は、出席会員（委任状出席を含む）の過半数の同意を必要とする。

第11条 本会には必要に応じ代議員会の仕事を経て、その目的を達成するために各種委員会を置くことができる。

第12条 本会則の改廃は、総会の仕事を経てのものとする。

第13条 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

付 則 本会則は、昭和42年4月 1日から実施する。

昭和55年4月 1日一部改正

平成 9年5月17日一部改正

平成27年5月 9日一部改正

島根県立矢上高等学校PTA各委員会細則

第1条 PTA会則第11条の規程に基づき、次の委員会を設置する。なお活動にあたっては本校の関係分掌と十分協議をする。

1. 研修委員会

PTA活動に関する研修を担当する。

2. 広報委員会

PTAだよりの発行等を担当する。

3. 生活指導委員会

生徒の校外生活に関する研修等を担当する。

4. 進路指導委員会

生徒、保護者の進路に関する講演会や研修会を担当する。

第2条 会長が必要と認めた時には、上記1～4の他にも委員会を設置できる。

第3条 各委員は代議員の中からPTA会長が委嘱する委員を持って組織する。

第4条 各委員会には委員長1名、副委員長1名をおき委員の互選により選出する。

付 則 この規定は昭和53年4月30日より実施する。

平成10年5月16日一部改正

平成27年5月 9日一部改正

島根県立矢上高等学校 PTA 善行表彰実施要綱

(目的)

この要項は、矢上高等学校(以下「学校」という。)生徒の行った善行を表彰し、奉仕に対する心を育成、奨励すると共に、学校の伝統を守り育てることを目的とする。

また、生徒の隠れた善行を引き出し、披露することにより、社会奉仕の気運を高揚させ、立派な社会人として巣立つことを願うものである。

(対象)

学校の生徒が善行、奉仕等の活動をした場合を表彰の対象とする。この場合、個人、グループの別は問わない。

(推薦)

PTA代議員は、生徒の善行の推進とその行為の情報収集に努め、長期、短期にかかわらず表彰に値すると思われるものをPTA役員会に推薦する。

(選考)

推薦を受けた善行は、PTA役員会で選考し、表彰の対象行為を決定する。

(選考の基準)

学校の生徒が行った善行、奉仕等の活動が、表彰に値するとみとめられる場合を選考するものとする。

(実施方法)

全校生徒が集まる機会に、学校内においてPTA会長が表彰状を授与しその功績をたたえる。

但し、当該善行の内容が特に顕著な場合は表彰を記念するため、物品を添えることができる。

表彰の機会は、毎年度、7月と3月の2回を原則とする。

(その他)

この要項に特に定めがない事態が発生した場合はPTA役員会で協議し、決定ができるものとする。

この場合、後日のPTA代議員会で報告承認を義務付ける。

附記 平成27年5月9日一部改正

ご縁づくり



～いいご縁をつなごう世界へ、未来の子どもたちへ～

第70回全国高等学校PTA連合会大会
島根大会
2020年
8/20
8/21
100周年記念大会

ご縁づくり
～いいご縁をつなごう世界へ、未来の子どもたちへ～

共催：くまがさメッセ、島根県立産業文化センター、松江市総合体育館、島根県民会館、主催：一般社団法人 全国高等学校PTA連合会
後援：島根県文化センター、アルテピア、三刀屋文化体育館、アスパル、出雲市民会館、主 賓：島根県高等学校PTA連合会



2020年8月20日(木)・21日(金)
前日会議8月19日(水)

島根県観光キャラクター「しまねっこ」
島親連許諾第5592号

ご縁の国 しまね でお待ちしています

研修旅行の実施について

魅力化・総務・教務・進路指導

1. 経緯

平成31年度入学生より「総合的な学習の時間」が「総合的な探究の時間」に変わり、これまでよりも、探究と自らの進路との関わりを考えることが求められるようになる。本校では従来、2年生普通科の「総合的な学習の時間」において、地域課題解決型の学習を実施してきた。しかし、そこで考えた課題の解決と自らの進路志望とが結びついていないとの反省が魅力化内でもあった。

また本校では、1年生「学びたい分野を見定める」、2年生「志望校を見定める」、3年生「志望を叶える」という流れで進学指導を行ってきた。その中で、「志望校を見定める」上での「学校研究」への働きかけが不十分との指摘もあった。

2. 提案

2年生の「総合的な学習の時間」で実施している地域課題解決学習を、自らの進路志望との関連の中で行う探究学習へと改変し、その一環として2年生普通科で研修旅行の実施を検討したい。

3. 目的

研修旅行の2日目の午後を、探究学習の言わば「中間発表」の場とする。その中で、高校の教員では指摘しきれない学問的方法や内容について、大学の先生や学生に指摘してもらおう場とする。そうすることで、年度後半の探究学習をより充実したものにとできると考える（その成果発表会を2月に実施したい）。

また、2日目午前の大学見学が、かねて不十分との指摘のあった「学校研究」への働きかけともなると考える。

4. 対象：2年生普通科（平成31年度入学生から）

5. 場所：関西方面

6. 日程：2泊3日（11月上旬から中旬にかけて）

1日目朝 出発（全行程借り上げバス）

午後 企業視察

夜 卒業生との懇談会

2日目午前 大学見学

午後 探究学習の中間発表

夜 ふりかえり

3日目午前 レクリエーション

夕 帰着

7. 引率：2年生正副担任・魅力化

8. 費用：約42,500円（裏面、1年次より毎月3,000円を積み立てる）